

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和 7年 2月 26日

事業所名： ひよこ学級

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	4	0	0	•限られたスペースではありますが、構造化することでスペースが確保できるよう工夫しています。	40	4	0	0	•少し手ぜまに感じることがある。	•限られたスペースを有効に使えるよう構造化しています。更にスペースが確保できるようにしていきます。
	2	職員の適切な配置	4	0	0		40	1	0	3		
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	4	0	0	•構造化を行い、子どもさんにわかりやすい環境を提供できるよう努めています。	41	2	1	0	•全て表や絵カード、今日することを番号のついたBOXで見える化して下さり、全体像が把握しやすいです。アラームの“ビビ”が苦手なのに合わせてグループの時も、時計の針の説明にしてくださいました。 •足への引っかかりが怖いものが多い。	•安全整備に努め、安心して利用して頂ける環境作りに努めていきます。 •足が引っかかる可能性があると思われる所にはクッション材などを取り付けていきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	4	0	0	•日々の清掃や消毒を入念にし、清潔に心掛けています。	39	4	0	1	•状況に応じてパーティションをさらにプラスして、他のお友達のおもちゃに気をとられない様、リセットの関わりもして下さいます。	
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	4	0	0	•事業計画作成に職員全員が携わり業務改善をすすめるための目標と振り返りの意識を高めています。						
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	0	0	4							
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4	0	0	•研修会に積極的に参加しています。研修したことは職員会で報告し情報の共有をしています。						
適切な支援の提供	1	適切に支援プログラムが作成、公表されているか				•ホームページにて療育理念や支援の内容について公表しています。						
	2	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	4	0	0	•ご家庭の様子や幼稚園、保育所、こども園の様子を確認すると共にフォーマル・インフォーマルな評価を行った上で保護者の方のニーズを確認しながら支援計画を立案しています。	42	2	0	0	•個別が減ってきて少し不安(月5回中、個別1回など)	•キャンセルが出た時に利用のご希望を募っていますので、ぜひご利用ください。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	4	0	0	・子どもさんの持つ困り感を認識し、強みを生かした具体的な支援内容を記載しています。	42	1	0	1		
	4	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	4	0	0	・子どもさんの状況に合わせて個別療育とグループ療育を組み合わせた児童発達支援計画を立てています。	/	/	/	/		
	5	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	4	0	0	・児童発達支援管理責任者と各担当が定期的に確認し合い、児童発達支援計画に沿ったものになるよう努めています。また、新たな課題についても随時話し合いを持ち保護者の方にそれを伝達しています。	43	0	0	1		
	6	チーム全体での活動プログラムの立案	4	0	0	・グループ療育についてはチームで立案・振り返りを行っています。個別療育については、各担当が主に計画を立てています。	/	/	/	/		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	4	0	0	・子どもさんが興味を持って取り組めるよう工夫しています。	42	1	1	0	・幼稚園や日常生活で困った事やハプニングに対して(お店や家からとび出してしまう。道路のグレーチングが気になり石を入れたく道路にとび出してしまう)すぐに次の個別指導で取り入れて下さっています。 ・固定化はされていると思います。	・子どもさんの興味の持てる活動プログラムのメニューを更に増やしていきます。
	8	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	/	/	/	非該当	/	/	/	/		
	9	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	4	0	0	・グループ療育は、立案、前日の打ち合わせ、当日の振り返りを職員全員で行い、子どもさんが安心して過ごせるよう確認を行っています。	/	/	/	/		
	10	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	4	0	0	・支援後には振り返りを行っています。次にどのような配慮や目標を追加するか確認し合います。また、必ず記録を取り子どもさんの様子が確認できるようにしています。	/	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
適切な支援の提供	11	4	0	0	•その日の様子を詳しく記録に残し、次回の療育に活かしています。	/	/	/	/	
	12	4	0	0	•児童発達支援計画は、子どもさんの状況に合わせて必要な内容を盛り込むように見直しています。	/	/	/	/	
関係機関との連携	1	4	0	0	•児童発達支援管理責任者と担当職員が参加できる体制を整えています。	/	/	/	/	
	2	/	/	/	非該当	/	/	/	/	
	3	/	/	/	非該当	/	/	/	/	
	4	4	0	0	•併行通園している子どもさんは、保護者を通じ情報を共有したり、訪問や来園して頂いたりする事で必要な支援について情報提供しています。 •就学時には、保護者の方とサポートブックを作成し、それを基に情報共有しています。	/	/	/	/	
	5	4	0	0	•ひよこ園事業への移行については両事業所の職員がケース会議を行い支援内容の引継ぎを行っています。	/	/	/	/	
	6	4	0	0	•ひよこ園事業と合同で研修を行っています。	/	/	/	/	
	7	/	/	/	非該当	/	/	/	/	
	8	4	0	0	•行事の取り組みは行っていませんが、地域の方の子育て外来相談を実施しています。	/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1	4	0	0	・契約時に書面を確認しながら詳しく説明しています。	43	1	0	0	・口座指定、利用金額の理解しにくさがあり不親切なことがある。	・分かりやすい説明を行い、不明な点がないかの確認に努めていきます。
	2	4	0	0	・児童発達支援計画を開示し説明を行っています。また、写しをお渡ししています。	43	0	0	1	・説明されたのかもしれませんが覚えていません。	・より分かりやすく説明させていただき、共通理解のもと支援の提供ができるよう努めていきます。
	3	4	0	0	・毎回支援を見て頂いて、特性の理解をはじめ、療育の目的、内容、ご家庭での関わり方について情報提供、助言しています。	40	3	1	0		・子どもさんの特性に関する情報を提供していきます。
	4	4	0	0	・担任職員から発達の状況や特性理解について説明させて頂いたり、保護者の方にご家庭での様子や幼稚園、保育所、こども園での様子を情報提供して頂いたりすることで、共通理解の徹底を図っています。	44	0	0	0		
	5	4	0	0	・保護者の方が相談しやすい雰囲気作りに努め、その都度ご家庭や幼稚園、保育所、こども園での状況を確認し、助言しています。	44	0	0	0	・個別指導や集団で、おもちゃで遊ぶ時間に相談しやすい様に、先生も時間をとって下さっています。 ・毎回話を聞いてもらい助言を受けているのでありがたいです。	
	6	4	0	0	・父母の会はありますが、座談会を行い、親御さん同士が情報交換できる機会を設けています。						
	7	4	0	0	・契約時に苦情の窓口を設けている事を説明しています。月々の苦情の有無を入口のドアに示しています。また、コドモン(ICT)で毎月お知らせしています。苦情があった場合は、内容を検討した解決策もお知らせします。	41	0	0	3	・苦情がないため。	
	8	4	0	0	・子どもさんとは支援を通して意思の確認や伝達手段の獲得を支援しています。保護者の方に対してはコドモン(ICT)を活用することで意思の疎通や情報伝達しやすい環境作りに努めています。	42	0	0	2	・個別で子供が怒って終わった時、先生をたたいたりしたにもかかわらず、先生の方から「その後どうですか？」とメールや電話を下さいます。 ・困ったこと等、コドモンや電話でもすぐに対応して頂きありがとうございます。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
責任者・連携への説明	9	4	0	0	・療育日について、コドモン(ICT)を活用し、なるべく早くにお伝えできるように努めています。	/	/	/	/	/
	10	4	0	0	・個人情報の取り扱いについて契約時に説明し同意書を頂いています。又そこに記載されていない内容についてはその都度同意書にて同意を頂いています。	42	1	0	1	
非常時等の対応	1	4	0	0	・コドモン(ICT)の資料室に掲示しています。そのことを契約時に説明しています。又、クラスにも避難経路の掲示と防犯グッズの準備を行っています。	40	3	0	1	
	2	4	0	0	・消防訓練は月に一回行っています。利用日が訓練時間と重なっている方には参加をお願いしています。又、毎月の訓練内容の状況をコドモン(ICT)で配信しています。	42	1	0	1	
	3	4	0	0	・アレルギーや発作の状況について保護者の方に確認しています。	/	/	/	/	/
	4	4	0	0	・給食の提供はありません。おやつに関しては、アレルギーのある子どもさんには、アレルギーになるものは提供していません。	/	/	/	/	/
	5	4	0	0	・安全管理に必要な研修や訓練を行ったり、建物内外に危険箇所はないか等チェックしたりし、安全管理に努めています。	/	/	/	/	/
	6	4	0	0	・安全計画をコドモンの資料室に掲示しています。	33	2	0	9	・経験がないため。 ・今までの事故は一切ないです。
	7	4	0	0	・毎月実施しています。ヒヤリハット活動を通して子どもさんの安全が守られるよう努めており、ルールの確認や新しいルールの設定を行っています。	/	/	/	/	/

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応	8	4	0	0	・虐待防止委員会を行い研修の内容を決めています。研修会を行う事で、職員一人ひとりが適切な関りができるよう努めています。						
	9	4	0	0	・身体拘束は行いません。虐待防止委員会で確認を行っています。						
満足度	1					43	1	0	0	・グループのときは不安が強いようです。大きな声や音が苦手なようです。個別は好きだと言っています。 ・どこに行くにも不安がある子どもですが、先生の支援のもと、通えているのはとてもありがたいです。「行きたくない」と言うこともありませんが、お休みなく、行けていることは本当に先生のおかげだと思います。	・今後も子どもさんの状況に応じて、安心できる環境設定に努めていきます。
	2					42 (複数回答1)	3	0	0	・病院受診の際も、今治に来たとわかっているのか(?)「先生に会いに行く、先生に会いに行く」個別のない日の朝も、毎朝「先生は?行く??」と、先生の名前を言っています。 ・そのときによる。	・今後も子どもさんが楽しめる活動を取り入れていきます。
	3					43	1	0	0	・運動場に自転車がおける平らなところがあると嬉しいです。 ・予定がもう少し早く分かると嬉しいです。	・正門に駐輪場がありますので、そちらをご利用下さい。 ・前々月末には予定を配信するようにしています。 ・今後も皆さんに満足いただけるよう、努力していきます。